

	評価項目	自己評価の適否に関するご意見等
各活動についての自己評価の適否	学校運営評価結果 A. 6名 B. C.	<ul style="list-style-type: none"> ・報告から自己評価は妥当と考えられる。 ・評価・結果ともに妥当と思われる。運営は適切であると評価できる。 ・厳しくとらえているように思えます。 ・努力されている点がよくわかりました。
	授業評価結果 A. 6名 B. C.	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を明らかにし、改善に取り組んでいる様子が確認できた。 ・学生のレディネスを考慮し課題が明確になっていると感じた。しかし取り組みに関しては資料の工夫等具体性に欠けるのではと感じた。 ・学生の意見を細かく取り入れ改善点を探っている様子が伺えます。 ・看護学科の回答内容が細かく書かれていて次につながるヒントが得られたと思う。 ・准看護学科の回答内容を具体的に記入されるとよいと思います。
	卒業時満足度調査結果 A. 6名 B. C.	<ul style="list-style-type: none"> ・調査項目及び結果に妥当性があり、調査の結果から明確になった課題に基づき改善に取り組んでいる点が確認できた。 ・実習施設へも学びだけではなく指導に関する評価を適切に返し共有することが重要と感じた。 ・資格取得もほぼ100%に近く努力に感謝します。また結果についても厳しくとらえ反省点を見出している点を評価します。 ・指導者の考え、看護観の不統一は様々でよいと思いますし、それを学生がどう吸収できるかだと思います。 ・卒業時の到達目標に対する評価であり、適切であると思います。
	学校運営重点施策 A 6名 B C	<ul style="list-style-type: none"> ・実行可能な改善策を着実に進めている点が確認できた。 ・資格取得後の働き方や学びの継続が重要だと思うのでそれを加味していただきたい。 ・評価しやすい項目になっていると思います。 ・入学金減免制度については良い施策だと思います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・貴校が学校運営の改善に積極的かつ真摯に取り組まれている姿勢に深く感銘を受けております。学生の心理的安定は学びの基盤となる重要な要素であり、多様な学生への対応にはご苦労も多いことと存じますが、安心して学べる環境づくりが今後も更に進むことを期待しております。また、実習においては学生支援の質をより高めるためにも貴校と実習施設との協働が一層深まることを願っております。 ・細部にわたる評価の結果を知り、実習施設側もこの情報を共有し、実習指導に活かせるようより連携を図ればと感じました。今後は学生の確保も重要な課題として継続されると思いますが同地域にある病院として協力していきたいと考えます。 ・引き続き学校の魅力向上に努めていただきたいと思います。 ・多様化する学生に対応が大変だと思いますが、適応できるよう双方で頑張りましょう。 ・様々な取り組みをされていると思います。地域での活躍を望みます。 	

その他	<ul style="list-style-type: none">・教員として厳しすぎる指導（例えばパワハラ）に対し、関係づくりをしっかりと教えることが大切であると説いたとき、ずいぶん甘いと言われましたが、怒ったり、大声を出したり、力を使ったりする指導者は指導能力が低いのであり、結局、指導力のある人はわかりやすく対象が安心して話を聞ける人でした。本日の報告を聞いて先生のみなさんが自らの指導に厳しい姿勢を知り、とても安心しました。
-----	---

評価ランクの説明

A：良好である。

B：一部改善の余地はあるが、概ね良い。

C：改善が必要である。